

各 区 役 所

緑 区 役 所		331
中 央 区 役 所		340
南 区 役 所		349



緑 区 役 所

1 区政策

(1) 緑区区民会議

緑区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置する、市長の附属機関。人数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により選任）、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

平成 27 年度は全体会議を 2 回、「魅力ある地域コミュニティ検討小委員会」を 5 回、「未来を拓く活性化検討小委員会」を 3 回開催し、地域での取組を参考に課題解決に向けた協議を行うとともに、協働の視点から具体的な施策の推進方策について検討した。

平成 27 年度の開催状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
5	平成27年 6月11日	20人	0人	小委員会の検討テーマに関する事例紹介 各小委員会での意見交換
—	7月7日	9人	1人	魅力ある地域コミュニティ検討小委員会 委員長・副委員長の選出について 意見交換
—	9月7日	10人	0人	魅力ある地域コミュニティ検討小委員会 意見交換 相模原市総合戦略の策定に向けた検討状況について
—	10月5日	9人	0人	未来を拓く活性化検討小委員会 意見交換 相模原市総合戦略の策定に向けた検討状況について
—	10月28日	10人	0人	魅力ある地域コミュニティ検討小委員会 意見交換
—	11月5日	12人	0人	未来を拓く活性化検討小委員会 意見交換
6	12月8日	19人	1人	各小委員会での意見交換 小委員会の経過報告 区ビジョン推進協働診断書
—	2月12日	10人	0人	魅力ある地域コミュニティ検討小委員会 意見交換
—	3月17日	11人	0人	未来を拓く活性化検討小委員会 講演「緑区の観光振興策」 相模原インターチェンジ周辺新拠点まちづくり事業について
—	3月29日	10人	0人	魅力ある地域コミュニティ検討小委員会 意見交換
合 計		延 120人	延 2人	

(2) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

【平成 27 年度の取組内容】

ア 緑区区民会議PRリーフレットの作成

イ 緑区地域デビュープロジェクト実行委員会による地域活動への参加促進のためのイベント「緑区絆づくり交流会」の実施

(3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 56,277部 (平成27年度 月平均)

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(4) 相談

緑区市民相談室の開設：毎日（年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～4時

平成27年度 各種相談の件数（緑区計）まちづくりセンター分を含む（平成28年3月31日現在 単位：件）

相談の種類	合計	相談の種類	合計
市民相談	776	新築・増改築修理等の相談	8
法律相談	753	社会保険労務士相談	25
行政相談	5	不動産相談	32
人権相談	5	行政書士相談	17
税務相談	51	交通事故相談	19
登記相談	38	合計	1,729

(5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

	緑区役所	城山	津久井	相模湖	藤野	総計
行政資料コーナー利用者（人）	2,699	1,407 ※1	1,715	4	36	5,861
公文書公開請求（件）	0	0	7	0	0	7
保有個人情報開示請求（件）	5	1	1	0	0	7

※1 城山については、平成26年10月から公文書館において行政資料等を配架している。

(6) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

(7) 財産区の状況

財産区は、市町村の一部で財産または公の施設の管理及び処分を行うことを認められた特別地方公共団体。

ア 管理形態（平成28年3月31日現在 単位：団体）

管理機関	総計	城山	津久井	藤野
財産区議会	2	2	0	0
財産区管理会	13	0	6	7

イ 財産の状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在 単位：千円)

財産区名称	土 地 (山林等)	出資に よる権利	資金積立基金	
			運営基金	その他基金
川尻財産区	766, 496. 68 m ²	420	273, 478	—
中沢財産区	198, 601. 00 m ²	210	17, 863	—
三井財産区	130, 352. 61 m ²	210	4, 320	—
中野財産区	855, 609. 51 m ²	100	41, 808	—
串川財産区	3, 085, 403. 90 m ²	1, 660	221, 638	200, 000
鳥屋財産区	37, 025, 149. 30 m ²	8, 460	527, 863	100, 000
青野原財産区	18, 114, 669. 00 m ²	4, 065	76, 896	—
青根財産区	18, 113, 352. 72 m ²	4, 020	121, 069	—
吉野財産区	895, 104. 62 m ²	430	25, 011	—
小淵財産区	51, 615. 85 m ²	—	1, 073	—
澤井財産区	172, 586. 61 m ²	210	14, 605	—
牧野財産区	18, 110, 897. 53 m ²	4, 390	94, 360	—
日連財産区	355, 930. 47 m ²	210	46, 253	—
名倉財産区	602, 378. 00 m ²	410	28, 249	—
佐野川財産区	416, 356. 00 m ²	—	2, 651	—

(8) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎、大沢まちづくりセンター及び相原連絡所の維持管理、維持補修を行っている。

ア 施設の概要

施設名	所在地	建築年月日	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)
緑区合同庁舎	西橋本 5-3-21	H25. 3. 18	3, 761. 55	11, 554. 51

2 地域振興

(1) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成 27 年度は、区内 6 地区全体で、委員総数 150 人、延べ開催回数 41 回、延べ出席者数 762 人となっている。

平成 27 年度の開催状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

地 区 名	開催 回数	主 な 議 事 内 容 「地域活性化事業交付金」「地区まちづくり懇談会」などは共通議事
橋 本	8	橋本地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
大 沢	6	大沢地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
城 山	7	城山地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
津久井	7	津久井地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
相模湖	6	相模湖地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
藤 野	7	藤野地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど

(2) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた 22 の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内 22 地区（緑区 6 地区）を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況（平成28年3月31日現在）

件数 64件 金額 13,676,000円

(3) 区の魅力づくり事業

区民どうしの一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施した。

ア 魅力づくり事業（平成 27 年度の主な取組）

（ア）区民交流プロジェクト

- a 緑区ウォーキング・マイレージ（区内のウォーキングコースやウォーキングイベントを紹介するとともに、一定の距離を歩いた方を認定）
- b 緑区村芝居フェスタ（緑区ならではの地域資源である「村芝居」をテーマとしたイベントの開催）

（イ）魅力再発見プロジェクト

- a 緑区 Short フィルムフェスティバル 6th（緑区の映像を含む短編映画の募集・上映・表彰）
- b 第 2 回緑区いいね！グランプリ・第 3 回緑区いいね！グランプリ
（緑区で撮影した写真を募集し、インターネット上の一般投票により表彰）

（ウ）情報発信プロジェクト

- a 緑区イメージキャラクター「ミウル」を活用した情報発信（ツイッター、フェイスブック、ラインによる地域情報や季節の話題などの受発信、橋本七夕まつりや各種イベント等での PR）
- b ミウルサポーターの活用
- c ミウルのホームページの活用

（エ）広域連携プロジェクト

八王子いちょう祭りへの参加

（オ）緑区区制施行 5 周年記念プロジェクト

- a ご当地あじさいウィークの開催（クイズラリーやじゃんけん大会などによる緑区の PR）
- b きずなウォーク（緑区を横断するウォーキングイベントの開催）
- c ミウル石像の設置（ミウル石像寄贈式の開催）
- d 緑区わくわくカーニバル（緑区への愛着や誇りを再確認するとともに区民交流を深めることを目的としたイベントの開催）

(4) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況（緑区）

（平成 28 年 3 月 31 日現在）

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
210	117	9	50	11	187	89.0%

ア 平成 27 年度の建設費等補助の状況

（ア）梶野自治会館修繕事業	1,181,000 円
（イ）原宿自治会館修繕事業	1,300,000 円
（ウ）宮前自治会館修繕事業	1,649,000 円
（エ）大刀自治会館修繕事業	523,000 円

イ 平成 27 年度の賃借料補助の状況

（ア）宮前自治会集会所賃借料助成事業	43,200 円
（イ）宮下自治会集会所賃借料助成事業	24,000 円

（5）安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

活動状況

項 目	活 動 の 状 況
安全・安心まちづくり啓発 活動内容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーン実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・橋本駅前周辺環境浄化パトロールの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供 ・自転車マナーアップ啓発活動の実施
安全・安心まちづくりに関する 地域活動支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成

（ア）平成 27 年度交通・防犯啓発看板等の配布状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

配布団体数 27 団体

配布枚数 51 枚

（イ）平成 27 年度指導旗・横断旗配布状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

配布団体数 5 団体

配布枚数 指導旗（大）0 枚 横断旗（小）53 枚

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

（ア）平成 27 年度交通安全に関する要望件数・要望内容（類型別）（平成 28 年 3 月 31 日現在）

件数：13 件

主要要望内容：交通規制、横断歩道やカーブミラー設置、道路安全対策など公安委員会や道路管理者に関する要望等

（イ）平成 27 年度防犯要望件数・要望内容（類型別）（平成 28 年 3 月 31 日現在）

件数：5 件

主要要望内容：振り込め詐欺防止、防犯灯設置要望、その他防犯に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成 27 年度 防犯灯の新設・再設・撤去の状況（緑区）

区分	平成27年度設置（撤去）灯数					灯数 増減 A-D	H28. 3. 31 灯数見込み
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	29	25	2	11	67	18	15, 042
内LED灯数(灯)	28	24	設置費補助金 (撤去費含む) (円)			2, 210, 671	
LED設置比率(%)	96. 6	96. 0					

*平成 27 年度は、ESCO 事業導入にかかる対象灯具確定のため、緊急性の高いものや止むを得ない事例のみ設置等の対象とした。

平成 27 年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況（緑区）

区分	維持管理費補助金(円)	維持管理灯具数(灯)	内、LED・高照度 灯具数(灯)	LED・高照度率(%)
合 計	69, 152, 074	15, 024	4, 492	29. 9

（6）地域防災

相模原市地域防災計画により、災害発生時には緑区本部が設置される。

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

ア 緑区役所各所属の主な所掌事務

地 域 振 興 課	区本部事務局の運営並びに避難所・一時滞在施設に関すること。 駅前滞留者・帰宅困難者に関すること。
区 政 策 課	各現地対策班と区本部事務局との連絡調整に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

地域住民、関係防災機関、職員を対象として訓練を実施した。

（ア）土砂災害対応訓練（津久井）

実施日時：平成 27 年 6 月 7 日（日）

内 容：三井地域センター・中野中学校避難所で、避難所担当職員による避難者名簿の作成訓練を実施

（イ）総合防災訓練

実施日時：平成 27 年 8 月 30 日（日）午前 9 時～

内 容：相模湖地域会場訓練（内郷小学校会場）：避難訓練・救援物資受入訓練など

（ウ）避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成 27 年 9 月 17 日（木）午後 7 時 30 分～

内 容：緑区避難所担当職員に加え公民館担当職員を対象とした情報伝達訓練

（エ）緑区本部初動対応訓練

実施日時：平成 27 年 11 月 29 日（日）午前 9 時 00 分～

内 容：緑区孤立対策推進地区対応訓練とあわせて、緑区本部と現地対策班・緊急避難場所間の通信訓練

（オ）孤立対策推進地区対応訓練（城山・葉山島地区）

実施日時：平成 27 年 11 月 29 日（日）午前 9 時 00 分～

内 容：避難誘導訓練、風水害時緊急避難場所の開設訓練、陸上自衛隊による応急仮設橋の設置訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を次のとおり行った。

(ア) 避難所数…38 箇所

(イ) 避難所運営協議会設置…38 箇所（設置状況 100%）

(ウ) 訓練実施状況（合同訓練含む） 平成 26 年度 23 箇所 平成 27 年度 27 箇所

(エ) 避難所担当職員研修

実 施 日：平成 27 年 6 月 3 日（水）～5 日（金）

内 容：避難所運営に関する講義、災害情報共有システム・通信機器の取扱い研修

3 各種届出、証明書交付

(1) 各種届出の受理、各種証明の交付等

ア 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税[※]の納付等の処理を行う。（※は、区民課、連絡所を除く。）

イ 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑証明書、戸籍に係る証明書等の交付申請の受理及び交付、市税[※]等に関する証明書の交付等を行う。（※は、区民課を除く。）

届出処理、証明書交付申請件数

年度	種 別	緑区計	区民課	大 沢まち づくりセンター	城 山まち づくりセンター	津久井まち づくりセンター	相模湖まち づくりセンター	藤 野まち づくりセンター
H26	届出・処理	121, 197	70, 219	14, 861	9, 839	16, 808	6, 141	3, 329
	証 明	231, 680	137, 953	19, 195	21, 859	33, 037	8, 917	10, 719
	合 計	352, 877	208, 172	34, 056	31, 698	49, 845	15, 058	14, 048
H27	届出・処理	120, 166	70, 252	14, 011	11, 197	17, 043	3, 926	3, 737
	証 明	208, 051	116, 867	19, 076	20, 662	32, 792	7, 953	10, 701
	合 計	328, 217	187, 119	33, 087	31, 859	49, 835	11, 879	14, 438
対前 年度 比 (%)	届出・処理	△0. 9	△0. 05	△5. 7	13. 8	1. 4	△36. 1	12. 3
	証 明	△10. 2	△15. 3	△0. 6	△5. 5	△0. 7	△10. 8	△0. 2
	合 計	△7. 0	△10. 1	△2. 8	0. 5	△0. 02	△21. 1	2. 8

○相原・橋本駅連絡所は区民課、各出張所・津久井中央連絡所は津久井まちづくりセンター、佐野川・牧野連絡所は藤野まちづくりセンターに含む。

○平成27年度「届出・処理」件数は、番号法の施行による通知カードおよびマイナンバーカードの処理を含むものである。

ウ パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

申請、交付件数

	H26	H27	対前年比 (%)
申請件数	10, 721	10, 909	1. 8
交付件数	10, 701	10, 796	0. 9

4 各まちづくりセンター

(1) 市民相談（市民相談員）

市民相談の開設日：城山まちづくりセンター水曜日、津久井まちづくりセンター月曜日、
相模湖まちづくりセンター第1・3火曜日、藤野まちづくりセンター第2・4火曜日
(祝日、年末年始を除く) 午前9時～正午、午後1時～4時

平成27年度 各種相談の件数 (平成28年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	総 計	城 山	津 久 井	相 模 湖	藤 野
市民相談	38	18	14	2	4
法律相談	137	62	53	11	11
行政相談	5	0	4	1	0
人権相談	4	0	2	2	0
合 計	184	80	73	16	15

(2) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（橋本地区は地域振興課内）に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(3) 施設の概要

センター名等	所在地	建築年月日	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)
大沢まちづくりセンター	大島 1776-5	H19. 3. 20 ※1	1, 856. 90	1, 472. 38
城山総合事務所	久保沢 1-3-1 (本館)	S40. 1. 20	4, 406. 05	1, 286. 75
	(第1別館)	S55. 3. 25		1, 616. 42
	(第2別館)	H8. 3. 12		1, 616. 62
津久井総合事務所	中野 633 (本館)	S39. 11. 1	2, 812. 07	1, 722. 40
	(エレベーター棟)	H19. 3. 29		45. 96
	(別館)	S57. 10. 1		566. 53
	(別棟)	S63. 10. 1		103. 68
串川出張所	青山 1012	H3. 3. 31	1, 587. 80 ※2	992. 98
鳥屋出張所	鳥屋 1064	S58. 3. 20	2, 251. 85 ※2	734. 98
青野原出張所	青野原 1250-1	H24. 3. 26	327. 87 ※3	145. 74
青根出張所	青根 1331	S33. 3. 31	600. 00	234. 56
相模湖総合事務所	与瀬 896	S57. 11. 30	4, 880. 42	2, 911. 34
藤野総合事務所	小沢 2000	S61. 8. 31	2, 466. 98	2, 925. 20

※1 改修年月日を記載しています。

※2 串川、鳥屋出張所の面積には、それぞれ串川、鳥屋地域センター分が含まれています。

※3 青野原出張所の面積は、青野原小・中学校敷地の一部です。

(4) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎及び大沢まちづくりセンターを除く各総合事務所及び各出張所の維持管理、維持補修を行っている。

5 地域センター

(1) 設置目的

市民の福祉の増進及びコミュニティ活動の推進を図るため。

(2) 施設の概要

地域センター名	所在地	設置年月	敷地面積(㎡)	構 造	建築面積(㎡)	館内施設	平成27年度 利用件数 (件)	平成27年度 延利用人数 (人)
					延べ床面積(㎡)			
三井 地域センター	緑区三井 394-1	S60. 4	1, 031. 39	鉄筋コンクリート造平屋建	312. 59	和室(大)、(小)、 閲覧室	200	2, 266
					332. 69			
小網 地域センター	緑区太井 252-1	H2. 6	973. 96	鉄筋コンクリート造 2階建	222. 00	1階：集会室 2階：会議室、和室	887	10, 040
					358. 41			
津久井中央 地域センター	緑区三ヶ木414	H9. 4	7, 056. 00 (津久井生涯学習センターを含む)	鉄筋コンクリート造 2階建	1, 094. 99 (津久井生涯学習センターを含む)	会合室、和室	504	4, 575
					88. 14			
串川 地域センター	緑区青山1012	H3. 4	1, 587. 80 (串川出張所を含む)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建	594. 89	1階：多目的ホール、図書室 2階：会議室、和室(A)、(B)、調理室	1, 082	11, 726
					992. 98			
西青山 地域センター	緑区青山3184-1	H13. 5	894. 74	鉄筋コンクリート・木造平屋建	284. 30	和室(A)、(B)、浴室2室、台所、フィットネススペース、展示スペース	41	8, 860 (うち浴室利用者数8, 403)
					284. 30			
串川ひがし 地域センター	緑区根小屋1619-1	H8. 4	3, 319. 64	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建	732. 22	多目的室、会議室、視聴覚室、談話室、レファレンスルーム、一般書架スペース、展示コーナー、学習ルームスペース	1, 009	7, 192
					597. 97			
鳥屋 地域センター	緑区鳥屋1064	S58. 4	2, 251. 85 (鳥屋出張所を含む)	鉄筋コンクリート造 2階建	662. 50	1階：講堂、図書室 2階：会議室(1)、(2)、和室	470	10, 453
					734. 98			
青根 地域センター	緑区青根1926	S61. 4	10, 560. 54 (市立青根中学校を含む)	鉄筋コンクリート造 3階建	1, 760. 00 (市立青根中学校を含む)	1階：展示室 2階：和室(1)、(2) 3階：集会室	55	835
					332. 00			
合 計							4, 248	55, 947 (うち浴室利用者数8, 403)

【区政策課…1】【地域振興課…2】 【区民課…3】
 【各まちづくりセンター…2(1)(2)(4(大沢を除く))、4(1)(4)は大沢を除く】
 【津久井まちづくりセンター…5】

中 央 区 役 所

1 区政策

(1) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

【平成27年度の取組内容】

地域活動や区行政の現場、課題等を把握するため、まちづくり会議委員を対象としたアンケートを実施した。(調査対象数 220 件 回収数 171 件 回収率 77.7%)

(2) 中央区区民会議

中央区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した、市長の附属機関である。

委員数は25人以内で、区内9地区のまちづくり会議から推薦された者、区内で公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により3人を選任）、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

審議内容について、平成24年7月から26年7月までの第Ⅱ期区民会議では、「中央区の魅力の創出」を主たるテーマとして報告書を作成し、平成26年7月からの第Ⅲ期区民会議では「中央区拡大区民会議」の開催や中央区区ビジョンの取組み状況の確認などが行われている。

平成27年度の開催状況

(平成28年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
32	平成27年 6月16日	23人	0人	・平成27年度中央区役所の主要事業について ・「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト」の進行状況について ・今後の中央区区民会議について ・まちづくり会議の状況と中央区アンケート調査の実施について
33	平成27年 10月8日	21人	0人	・平成26年度中央区区ビジョンの取組み状況について ・平成27年度「中央区拡大区民会議」の開催について ・(仮称) 相模原市総合戦略の策定に向けた検討状況について
34	平成27年 11月15日	20人	—	「相模原市中央区拡大区民会議」として「若い世代の地域活動、まちづくりへの参加について」をテーマに、基調講演、分科会、全体会を行った。※一般参加者 60名
35	平成28年 2月18日	22人	0人	・相模原市中央区拡大区民会議の結果について ・「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト」の進行状況について ・「～まちづくり会議委員を対象とした～中央区区民アンケート報告書」について
合 計		延 86人	延 0人	

(3) 区版広報、ホームページ、インフォメーションコーナー

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等への郵送及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 87,326部 (平成27年度 月平均)

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

ウ 中央区インフォメーションコーナーの運営

タペストリーで区内9地区の情報を発信している。そのほか、モニターを活用し、区内のイベント情報やニュース等を紹介し、随時、最新情報に更新している。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～午後5時

平成27年度 市民相談の件数（中央区）

（平成28年3月31日現在 単位：件）

相談の種類	合計	相談の種類	合計
市民相談	2,410	社会保険労務士相談	34
法律相談	857	行政書士相談	36
行政相談	0	不動産相談	51
人権相談	8	交通事故相談	89
税務相談	88	外国人相談	中国語 162
登記相談	40		スペイン語 101
新築・増改築・修理等の相談	9		ポルトガル語 14
労働相談	102		英語 11
		合 計	4,012

(5) まちづくりセンター等の維持管理

大野北まちづくりセンター、田名まちづくりセンター及び上溝まちづくりセンター並びに相模原駅連絡所及び光が丘連絡所の維持管理を行っている。

(6) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

中央区の魅力を再発見・創造し、区民はもちろん広く区内外に発信することにより、中央区のイメージを広く共有して、区の一体感や区への愛着、誇りの醸成を図りながら、中央区の活性化や個性の確立、さらには本市のシティセールスの推進を図る。

様々な分野で活動している団体で構成された「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト実行委員会」により、区民との協働により広く区内外へ区の魅力を発信する取組みを引き続き実施した。

区民と共に区の見どころを巡るウォーキングイベント「ちゅうWALK」の開催、5つのテーマのウォーキングコースによる魅力紹介を中心企画とする新たな「中央区ガイドマップ」の制作、SC相模原のホームゲームでの連携イベントの実施などを通じ、区内の情報や魅力を発信した。

(2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、自治会等集会所の建設補助及び融資等を通してその活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会等集会所の保有状況〔中央区〕

(平成28年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
190	86	4	27	31	148	77.8%

ア 平成27年度の建設費等補助の状況

(ア) 栄町自治会法人集会所修繕事業	142,000円
(イ) 自治会法人虹吹自治会集会所修繕事業	430,000円
(ウ) 自治会法人番田諏訪面自治会集会所修繕事業	1,819,000円

イ 平成27年度の賃借料補助の状況

中渕自治会集会所賃借料助成事業（建物）	907,200円
---------------------	----------

ウ 平成27年度の融資制度の利用状況

なし

(3) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり啓発活動の内容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原駅前地区環境浄化パトロールの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供 ・自転車安全運転普及イベントの開催 ・自転車事故等対策連絡会の開催 ・中学生を対象とした暴走族加入防止教室の実施
安全・安心まちづくりに関する地域活動への支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成

(ア) 平成27年度交通・防犯啓発看板等配布状況（平成28年3月31日現在）

配布団体数 40団体

配布枚数 78枚

(イ) 平成27年度指導旗・横断旗配布状況（平成28年3月31日現在）

配布団体数 4団体

配布枚数 56枚

イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 平成27年度交通要望件数・要望内容（類型別）（平成28年3月31日現在）

件数：62件

主な要望内容：信号機の設置・形態変更、啓発看板、横断歩道の設置など公安委員会に関する要望

(イ) 平成27年度防犯要望件数・要望内容（類型別）（平成28年3月31日現在）

件数：162件

主な要望内容：防犯灯（不点灯、破損、設置）に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成27年度 防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況〔中央区〕

区分	平成27年度設置（撤去）灯数					灯数 増減 A-D	H28. 3. 31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	51	10	2	0	63	51	16, 630
設置費補助金 (撤去費含む) (円)						2, 652, 543	

平成27年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況〔中央区〕

区分	維持管理費補助金(円)	H27. 4. 1 維持管理灯具数 (灯)
合 計	78, 809, 644	16, 579

(4) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取り組みの支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	13, 751千円
(ア) 施設整備事業補助金	450, 000円
(イ) 施設修繕事業補助金	1, 800, 000円
(ウ) 共同駐車場整備維持事業	1, 520, 000円
(エ) 自動車駐車場利用券共同購入事業	800, 000円
(オ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	9, 045, 000円
(カ) 〃 【街路灯撤去】	136, 000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	2, 523千円
(ア) 情報発信事業	340, 000円
(イ) ステップアップ事業	863, 000円
(ウ) 空き店舗活用事業	540, 000円
(エ) イベント事業	780, 000円
ウ アドバイザー派遣	480千円
(ア) アドバイザー派遣事業	480, 000円

(5) 地域活性化イベント

ア さがみのまつりペインティングパフォーマンスグランプリ

地域を活性化させることを目的として、第2回さがみのまつりペインティングパフォーマンスグランプリ2015を開催した。大きなキャンバスに個性あふれる作品を描く路上ライブペインティングや、美術・芸術にふれる「体験コーナー」、プロアーティストのライブイベントなどが披露された。

開催日時 平成27年10月11日（日）午前11時～午後8時

イ 大野北銀河まつり

大野北地区のシンボルパークとも言える鹿沼公園で、第27回大野北銀河まつりを開催した。

ダンスや歌などの発表を通じて誘客を図るとともに、地域住民や関係団体で構成する実行委員会によるイベントの企画や準備の過程を通じて、人と人との繋がりを強め、地域コミュニティの醸成に寄与した。

開催日時 平成27年8月1日（土）午前11時～午後9時、2日（日）午前10時～午後8時

(6) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施した。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には中央区本部が設置される。

ア 中央区役所各所属の主な所掌事務

区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期間い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区本部事務局の運営及び避難所に関すること。
本庁地域 まちづくりセンター	現地対策班の運営、交通、防犯対策並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練（10回）

区役所職員を対象として訓練を実施した。

（ア）職員初動対応訓練

実施日時：平成27年4月28日（火）午前6時30分～

内 容：市全職員を対象に避難所、救護所、現地対策班に参集し、迅速な初動体制を図る訓練

（イ）職員伝達訓練

実施日時：平成27年7月14日（火）午後7時50分～

内 容：区本部緊急連絡網及び各所属が定める緊急連絡網に基づく電話による伝達訓練

（ウ）相模原市総合防災訓練

実施日時：平成27年8月30日（日）午前9時～

内 容：a 主会場 （相模総合補給廠）
b 地域会場 （大野北地区：大野北中学校）

（エ）さがみはら1分間行動訓練

実施日時：平成27年8月30日（日）午前9時～

内 容：中央区役所職員を対象とし、地震が発生することを想定し、同時刻一斉に身の安全を図る行動をとることにより、日頃の防災対策を確認するきっかけづくりとすることを目的とする訓練

（オ）避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成27年9月17日（木）午後7時30分～

内 容：中央区管内避難所担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

（カ）区本部・現地対策班・自治連自主防災隊情報伝達訓練

実施日時：平成27年11月7日（土）午前11時45分～

内 容：田名地区連合自主防災隊、田名現地対策班及び区本部との組織の連携強化を図るとともに、通信機器の操作方法等の習熟を図る訓練

（キ）帰宅困難者対策訓練（職員初動対応訓練）

実施日時：平成27年11月17日（火）午前10時30分～

内 容：JR相模原駅で、災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、一時滞在施設の運営体制・駅前滞留者の誘導体制の確立及び関係機関との連携の強化を図るとともに、一斉帰宅抑制を啓発する訓練

（ク）地区及び区役所による情報伝達連携訓練

実施日時：平成27年12月24日（木）午前10時30分～

内 容：清新地区連合自主防災隊、清新地区の避難所運営協議会及び清新現地対策班と区本部との組織の連携強化を図るとともに、課題を整理する訓練

（ケ）第8回九都県市合同防災訓練・図上訓練

実施日時：平成28年1月15日（金）午前9時～

内 容：想定される災害状況を分析・判断し、他の防災関係機関等と連携しながら応急対策活動を

図上で検討する訓練

(コ) 国民保護実動訓練（避難所運営訓練）

実施日時：平成 28 年 1 月 26 日（火）午前 10 時～

内 容：弥栄中学校避難所運営協議会を対象に、国民保護に係る避難所の運営体制の強化を図るとともに、国民保護の意識啓発を図る訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行った。

(ア) 避難所数：31箇所（避難先指定自治会がない避難所1箇所（田名中学校）を含む）

(イ) 避難所運営協議会設置：30箇所（設置状況100%（田名中学校を除く））

(ウ) 訓練実施状況（合同訓練含む）H27：33箇所（H26：27箇所）

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成 27 年 6 月 3 日（水）、4 日（木）及び 5 日（金）

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明やデジタル防災無線等通信機器の操作訓練

(7) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区（うち区内9地区）ごとに一つの会議が設置されている。

まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成 27 年度は、区内 9 地区全体で、委員総数 220 人、延べ開催回数 64 回、延べ出席者数 1,245 人となっている。

平成 27 年度の開催状況

（平成 28 年 3 月 31 日現在）

地区名	開催回数	主 な 議 事 内 容
小 山	6	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
清 新	7	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
横 山	8	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
中 央	10	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
星が丘	10	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
光が丘	4	3つのグループによる地域課題解決に向けた方向性の検討など
大野北	7	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など
田 名	7	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など
上 溝	5	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など

(8) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付金を交付した。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

中央区内9地区の交付金交付状況（平成28年3月31日現在）

件数 53件

金額 24,061,000円

3 中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト

(1) 目的

区民の誰もが、安全で安心して生活を送るとともに夢と希望を持って暮らせる地域づくりを進め、中央区区ビジョンの実現と各地域の地域活動団体や市民活動団体の支援を強化し、中央区の地域課題の解決や活性化に向けた取組みの加速化を目的に、平成26年度より「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト」を発足した。

(2) 視点

プロジェクトの実施にあたり地域の様々な活動団体等、幅広い主体による横断的な取組み（“異業種交流”）や、地域の活動団体等と区役所（行政）との協働、さらに男女共同参画や若者の参加という視点で取組むこととしている。

(3) 実行組織

プロジェクトの実施にあたり、自治会連合会、商店会、市民活動団体、学校、広報・メディア関係団体、その他地域活動団体など幅広い主体から区長が指名する委員29名で構成する実行委員会を組織した。

実行委員会には、プロジェクト事業を実施するプロジェクト部とプロジェクトの戦略的な広報宣伝を行う広報宣伝部を設置した。プロジェクト部の構成は、5つのプロジェクト班（防犯・交通安全、福祉・健康、文化・教育・スポーツ、商業・イベント、魅力発信（8月まで））からなる。

実行委員会においてプロジェクトの取組み方針を決定し、各プロジェクト班において取組み方針を実現するための目標を設定して取組んだ。

(4) プロジェクトの取組み方針と平成27年度の実施状況

会議は、役員会4回、実行委員会5回を開催した。

ア 防犯・交通安全プロジェクト（メンバー：実行委員6名・プロジェクト委員4名、会議等回数：12回）

方 針：（ア）女性と子どもの安全対策（通勤・通学路の安全対策の新展開）

（イ）自転車と高齢者の交通事故対策

実施状況：平成26年度に引き続き防犯と交通安全の両方に係わる啓発グッズ（チラシ、ポスター、横断幕、のぼり）を製作し、各種キャンペーンにおいて活用するとともに、高校等の関係機関と連携して啓発に取り組んだ。

区内の小学生38名を「セーフティーリーダー」として任命し、研修や啓発イベントへの参加を通じて子どもたちの交通安全・防犯への意識向上を図る取組みを実施した。

イ 福祉・健康プロジェクト（メンバー：実行委員5名、会議等回数：10回）

方 針：（ア）高齢者の見守りや生きがいづくり活動の新展開

（イ）地域の新たな子育て支援環境の創出

実施状況：高齢者同士が支え合う仕組みづくり、地域での見守りの充実と健康寿命の延伸を目標に、平成26年度に清新地区をモデル地区として実施した11地方の方言によるラジオ体操の取組みを区内各地区に周知し、CDを配備して気軽に実施できる環境を整えた。あわせて、健康づくりネットワークづくりの大切さを周知するオリジナル紙芝居のパネルを制作した。さらに、その2つの取組みを紹介するチラシを制作した。

ウ 文化・教育・スポーツプロジェクト（メンバー：実行委員6名、会議等回数：13回）

方 針：（ア）潤い、安らぎと元気を与える文化活動やスポーツ活動の新展開

（イ）文化やスポーツを通じた青少年の健全育成

実施状況：身近な文化活動への関心の醸成及び文化の伝承と活動団体の育成促進を目標に、子どもたちを中心とした文化活動の体験する場「中央区体験する文化祭」を、7月20日（海の日）に総合学習センターで開催した。

演目数：11演目 来場者数：約700人 演目体験者数：延べ1,379人

エ 商業・イベントプロジェクト（メンバー：実行委員8名、会議等回数：14回）

- 方 針：（ア）商店街とアートの融合によるまちづくりの新展開
（イ）中央区らしさを演出、発信するイベントの新展開

実施状況：中央区への愛着や誇りを育み、地域で開催されたイベントを発掘し、認知度向上による地域のイベント全般のレベルアップを目標として、平成26年度中に実施されたイベントを対象に「中央区イベント大賞」を実施した。（大賞（1）、部門賞（4）、審査員特別賞（10））

オ 魅力発信プロジェクト（メンバー：実行委員6名・プロジェクト委員3名、会議等回数：1回）

- 方 針：（ア）中央区の歌の制定及び活用
（イ）ガイドマップや観光情報誌の作成による情報発信
（ウ）イベントの出展による情報発信

実施状況：中央区の歌及び区ビジョンを紹介するチラシを制作し、配布した。中央区のスポットを舞台としたラジオドラマの第2話を制作、放送した。

カ 広報宣伝部（メンバー：実行委員6名・プロジェクト委員1名、会議等回数：9回）

- 方 針：（ア）地域メディアとの連携
（イ）中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト実行委員会の広報活動

実施状況：中央区の様々な魅力や各プロジェクトの取組みの横断的な発信、プロジェクト全体の象徴的な人や物の創出を目標に、区の新たな広告塔として結成した“中央区さくら咲くボーイズ39”の活動を通して、中央区やプロジェクトを区内のイベントやコミュニティFM、タウン紙を活用してPRした。第2期生を募集し、総勢23名となった。

4 届出処理、証明書発行

各種届出の受理、各種証明の発行等

（1）各種届出の処理

住民異動届、印鑑登録申請、戸籍届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、[※]市税の納付等の処理を行う。（※は、まちづくりセンターでの扱い）

（2）各種証明書の発行

住民基本台帳に係る証明書、印鑑証明書、戸籍に係る証明書等の発行申請の受理及び発行、[※]市税等に関する証明書の発行等を行う。（※は、まちづくりセンター、連絡所での扱い）

届出処理、証明書交付申請件数の比較

年度	種 別	中央区計	区民課	大野北	田 名	上 溝
H26	届出・処理	228,725	143,332	42,370	19,565	23,458
	証 明	403,072	308,151	49,445	22,192	23,284
	合 計	631,797	451,483	91,815	41,757	46,742
H27	届出・処理	237,389	150,671	44,002	19,231	23,485
	証 明	395,457	300,684	49,430	22,123	23,220
	合 計	632,846	451,355	93,432	41,354	46,705
対前年度比 (%)	届出・処理	3.8	5.1	3.9	△ 1.7	0.1
	証 明	△ 1.9	△ 2.4	0.0	△ 0.3	△ 0.3
	合 計	0.2	0.0	1.8	△ 1.0	△ 0.1

※相模原駅連絡所、光が丘連絡所は区民課に含む。

※平成27年度「届出・処理」件数は、個人番号法の施行による通知カード及びマイナンバーカードの処理を含む。

5 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（本庁6地区（小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘）は地域振興課本庁地域まちづくりセンター内、大野北地区、田名地区、上溝地区）に、地域政策担当職員を配置し、自治会や地区社会福祉協議会等の活動支援を行うほか、各地区で抱えている課題などについて、解決や対策に向けた取組みを進めている。

(2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野北	中央区鹿沼台 1-10-20	S53. 3. 24	3, 227. 33	1, 730. 42
田 名	中央区田名 4834	H20. 3. 14	2, 693. 64	1, 577. 41
上 溝	中央区上溝 7-7-17	H3. 11. 6	1, 866. 29	2, 957. 09

【区政策課…1(1) (2) (3) (4) (5) (6)、3、5(2)】

【地域振興課…2(1) (2) (4) (6)、3】

【本庁地域まちづくりセンター…2(3) (7) (8)、5(1)】

【本庁地域・大野北まちづくりセンター…2(5)】

【区民課…4】

【大野北・田名・上溝まちづくりセンター…2(7)、4】

南 区 役 所

1 区政策

(1) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組み等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するものである。

平成27年度の主な取組内容

ア 若い世代を主な対象とした無作為抽出型討議会の開催

イ 南区若者参加プロジェクト実行委員会主催による、「第2回More輝区～南区アイディアコンペ（プレゼン大会）～」の開催

ウ 若い世代のまちづくりへの参画促進のために若者と地域団体等が実践すべきルール提案について、相模女子大学・女子美術大学へ調査委託の実施

(2) 南区区民会議

南区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は 25 人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験者などにより構成され、任期は委嘱の日から 2 年となっている。なお、テーマである「若い世代のまちづくりへの参画促進」について、若い世代からの意見を反映させるため、第 3 期からは区内大学生が加わっている。

平成 27 年度の開催状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審議内容等
第 3 期 6	5 月 27 日	19	0	- 平成 27 年度「若い世代のまちづくりへの参画促進に関する調査業務委託事業」について - 平成 27 年度南区若者参加プロジェクト実行委員会の取り組みについて - 平成 27 年度無作為抽出型討議会の開催概要について - 第 3 期南区区民会議スケジュールについて
7	7 月 16 日	21	0	- 平成 26 年度「若い世代のまちづくりへの参画促進に関する調査業務委託事業」の結果について - 平成 27 年度南区若者参加プロジェクト実行委員会の取り組みについて - 平成 27 年度無作為抽出型討議会の開催概要について
8	9 月 11 日	19	0	(仮称) 相模原市総合戦略の策定に向けた検討状況について - 南区若者参加プロジェクト実行委員会の取り組みについて - 無作為抽出型討議会について（開催方法について、南区区民アンケートの結果について）
9	11 月 16 日	16	2	「第 2 回 More 輝区～南区アイディアコンペ～」について - 無作為抽出型討議会開催結果について - 南区課題抽出グループ討議

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審議内容等
10	1月18日	20	2	・「第2回 More 輝区～南区アイディアコンペ～」の結果概要について ・「若い世代のまちづくりへの参画促進」に関する提言書の骨子（案）について
11	2月28日	15	0	・平成27年度「若い世代のまちづくりへの参画促進」に関する調査業務委託に係る意見交換会
合計		延110人	延4人	

(3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 94,373部（平成27年度 月平均）

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～午後4時

平成27年度 市民相談の件数(南区) (平成28年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	件数	相談の種類	件数
市民相談	972	人権相談	5
法律相談	784	新築・増改築修理等の相談	6
予約法律相談	61	社会保険労務士相談	22
税務相談	50	行政書士相談	25
登記相談	40	不動産相談	32
行政相談	0	交通事故相談	33
合 計			2,030

(5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、相談、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

平成27年度(平成28年3月31日現在 単位：件)

利用内容	件数
公文書公開請求	9
保有個人情報開示請求	9
資産公開閲覧	0
コーナー利用者	1,591

(6) 施設等の維持管理・維持補修

南区合同庁舎及び南区各まちづくりセンター、上鶴間・大野台・大沼・相模大野駅連絡所の維持管理、維持補修を行っている。

ア 施設の概要

施設の名称	住所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
南区合同庁舎	南区相模大野 5-31-1	S 58. 8. 27	8, 364. 48	7, 483. 88

(7) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選出などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進するため、区の魅力づくり事業を実施している。

平成27年度の主な取組

事業名	開催日	場所	参加者数等
南区区制施行 5 周年記念 「南区おもしろまちフェスタ」	平成 27 年 5 月 24 日	ボーノ広場ほか (bono 相模大野)	来場者数 8, 000 人
J3 SC相模原ホームゲーム 「南区民 DAY」	平成 27 年 9 月 27 日	相模原ギオンスタジアム	来場者数 2, 532 人
南区パフォーマンスステージ	平成 27 年 10 月 24 日	ボーノ広場 (bono 相模大野)	12 組 143 人 (来場者数 1, 400 人)
芝ざくらラインの草刈り・苗植えを しよう！	平成 27 年 11 月 7 日	芝ざくらライン	約 180 人
「南区私のイチ押し写真展」の開催	平成27年11月5日 ～11月15日	ユニコムプラザさがみはら マルチスペース	応募者数 44 人 76 作品
南区少年野球大会 (相模原市南区長杯争奪兼相模原市 南部少年野球大会)	秋季大会: 平成27年10月10日 ～11月7日 春季大会: 平成28年2月20日 ～3月12日	ひばり球場、麻溝公園多目的運動場 ほか	秋季大会:38チーム 登録選手数685人 春季大会:34 チーム、 登録選手数 566 人
南区 親子ウォークラリー大会	平成 28 年 3 月 26 日	新磯地区	14 組 45 人
「南区インフォメーション BOX」の企画・運営	ボーノ相模大野の一角にあり、映像や展示等により、南区の魅力や情報を発信。平成 27 年度は、区の概要やイベント紹介のほか、女子美術大学の学生による企画展等、計 6 回の展示入れ替えを実施。		
その他	南区 PR グッズ作成等		

(2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進しており、用地取得費や建設費及び賃借料の一部の助成のほか、資金の融資が受けられる制度を設けている。

自治会の集会所等の保有状況

(平成28年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
196	64	55	28	12	159	81.1%

ア 平成27年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人 新戸自治会連合会集会所建設事業	15,634,000円
(イ) 自治会法人 勝坂自治会連合会集会所改修事業	23,439,000円
(ウ) 自治会法人 御園二丁目自治会集会所修繕事業	870,000円
(エ) 自治会法人 鶴野森自治会集会所用地取得事業	16,300,000円
(オ) 自治会法人 麻溝台自治会集会所修繕事業	2,500,000円

イ 平成27年度の融資制度の状況

自治会法人 新戸自治会連合会集会所建設事業	4,000,000円
自治会法人 鶴野森自治会集会所用地取得事業	15,000,000円

(3) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり 啓 発 活 動 内 容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原南交通安全協会と共催による下校時パトロールの実施 ・町田市と合同でのJR町田駅南口周辺環境浄化パトロールの実施 ・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供 ・一般企業と連携した交通安全普及啓発活動の実施 ・区内高校での自転車マナーアップキャンペーンの実施 ・「南区自転車対策学校連絡会」、「南区学生自転車会議」の運営
安全・安心まちづくりに関 する 地 域 活 動 支 援	・さがみはら安全安心ステーションの管理 ・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・交通安全母の会への助成 ・「こども110番の家」活動の支援

平成27年度の交通・防犯啓発看板等の配布状況：配布団体・枚数 59団体、112枚

イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

平成27年度交通・防犯要望件数 56件

主要要望内容：交通規制、横断歩道設置、横断歩道の道路標示の補修など公安委員会に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成27年度 防犯灯の新設・再設・撤去の状況(南区)

	平成27年度設置(撤去)灯数					灯数 増減 A-D	H28.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	31	6	0	11	48	20	17,344
設置費補助金 (撤去費含む)(円)						1,918,079	

平成27年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況(南区)

	維持管理費補助金(円)	H27.4.1 維持管理灯具数(灯)
合 計	88,961,136	17,324

(4) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取り組みの支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	5,874,000円
(ア) 施設整備事業(防犯カメラ設置)	197,000円
(イ) 自動車駐車場利用券共同購入事業	643,000円
(ウ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	4,736,000円
(エ) 〃 【街路灯修繕】	101,000円
(オ) 〃 【街路灯撤去】	197,000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	2,220,000円
(ア) 情報発信事業	300,000円
(イ) イベント事業	1,920,000円
ウ アドバイザー派遣	750,000円
(ア) アドバイザー派遣事業	750,000円

(5) 地域活性化イベント

ア 相模川芝ざくらまつり

平成16年に始められたまつりで、新磯地区の相模川河川敷を会場に4月上旬から中旬にかけて開催される。この芝ざくらは、「新戸相模川芝ざくら保存会」・「相模川芝ざくら下磯部愛好会」が中心になり植栽したもので、約1.4kmにわたる植栽延長は日本一の規模である。

開催日 平成27年4月5日(日)～19日(日) 15日間、来場者数 150,000人

イ 東林間サマーわぁ!ニバル

平成4年に地域の振興と交流を目的に始められた阿波踊りを中心としたまつりである。地元東林間の阿波踊り連はもとより、本場徳島や高円寺などからも参加があるほか、来場者も「にわか連」に参加できる。

開催日 平成27年8月1日(土)・2日(日)、来場者数 150,000人

ウ 相模原よさこいRANBU!

平成11年に始められたエネルギッシュなダンスイベントである。よさこい踊りの伝統と個性的な創作ダンスの新鋭さが織り成すまつりで、古淵駅前通り周辺はリズムカルな音楽と表現豊かなチームダンスが醸し出す熱気であふれる。

開催日 平成27年9月20日(日)、来場者数 70,000人

(6) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には南区本部が設置される。

ア 南区役所各所属の主な所掌事務

区 政 策 課	現地対策班との連絡調整に関すること。 所管施設の災害状況調査並びに初期間い合わせ窓口に関すること。
---------	--

地域振興課	区災害対策本部の運営に関すること。 自主防災組織等の活動支援に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練(13回)

区役所職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 避難所（公民館）担当職員伝達訓練

実施日時：平成27年9月17日(木)午後7時00分～

内 容：南区管内避難所（公民館）担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

(イ) 帰宅困難者対応訓練

実施日時：平成27年10月6日(火)午後1時00分～、平成28年2月12日(金)午後1時00分～

内 容：災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、駅前滞留者の誘導体制や一時滞在施設と区本部との情報収集・伝達方法の確認を図る訓練

(ウ) 非常用発電設備給油訓練

実施日時：平成28年3月11日(金)午前10時30分～

内 容：区本部職員を対象に、非常用発電設備への給油操作手順の確認を図る訓練

(エ) デジタル地域防災無線等通信訓練(9回)

実施日時：平成27年6月25日(木)午前9時30分～、平成27年7月28日(火)午前9時30分～

平成27年8月27日(木)午前9時30分～、平成27年9月29日(火)午前9時30分～

平成27年10月27日(火)午前10時30分～、平成27年11月26日(木)午前10時30分～

平成27年12月24日(木)午前10時30分～、平成28年1月26日(火)午前10時30分～

平成28年2月25日(木)午前10時30分～

内 容：南区区本部及び現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線、衛星携帯電話、簡易業務無線、災害情報共有システムの操作方法の習熟を目的とする通信訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：36箇所

(イ) 避難所運営協議会設置：36箇所(設置状況100%)

(ウ) 訓練実施状況(合同訓練含む)：平成25年度 34箇所、平成26年度 33箇所、平成27年度 31箇所

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成27年6月3(水)～ 5日(金)

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明や、仮設トイレ、災害情報共有システム、デジタル防災無線機、簡易業務無線機の操作訓練

(7) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地域ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成27年度は、区内7地区全体で、委員総数177人、延べ開催回数43回、延べ出席者数808人となっている。

平成27年度の開催状況

(平成28年3月31日現在)

地 区 名	開催回数	主 な 議 事 内 容
大野中	6	「大野中地区防災計画について」「まちづくり会議の今後の取組みについて」ほか
大野南	8	「コミュニティバス導入検討部会について」ほか
麻 溝	5	「地域課題の検討について」「施設の移転について」「地区防災計画について」ほか
新 磯	8	「福祉コミュニティの形成について」ほか
相模台	6	「相模台地区防災計画について」「各団体の取組みや課題について」ほか
相武台	5	「地域課題の解決について」「まちづくりセンターの移転について」ほか
東 林	5	「地域の防犯対策について」「東林地区の道路計画等について」ほか

※「地域活性化事業交付金」「地区まちづくり懇談会」は共通議事

※麻溝まちづくりセンターの第3回まちづくり会議は雨天中止

(8) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化をめざし、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況(平成28年3月31日現在)

交付件数 38件、交付金額 16,524,000円(交付確定額)

3 届出処理、証明書発行(大野南まちづくりセンターを除く)

各種届出の処理、証明書の発行等

(1) 各種届出の処理

戸籍、住民異動、印鑑登録、特別永住者及び中長期在留者等の居住に係る届出並びに国民健康保険及び国民年金などの各種届出・申請の受理及び処理、市税の納付等の処理を行う。(※は、まちづくりセンターでの扱い)

(2) 各種証明書の発行

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の発行申請の受理及び発行、市税等に関する証明書の発行等を行う。(※は、まちづくりセンター及び連絡所での扱い)

届出処理、証明書の発行件数の比較

(平成28年3月31日現在)

年 度	種 別	南区 計	区民課	まちづくり センター 計	大野中	麻 溝	新 磯	相模台	相武台	東 林
H26	届出・処理	225,751	100,846	124,905	33,037	10,745	8,365	32,060	13,359	27,339
	証 明	313,065	171,455	141,610	33,873	15,342	12,024	33,191	17,403	29,777
	合 計	538,816	272,301	266,515	66,910	26,087	20,389	65,251	30,762	57,116
H27	届出・処理	235,619	108,502	127,117	34,896	10,787	9,697	33,465	13,804	24,468
	証 明	303,578	159,104	144,474	34,574	15,762	12,097	36,064	17,446	28,531
	合 計	539,197	267,606	271,591	69,470	26,549	21,794	69,529	31,250	52,999

年 度	種 別	南区 計	区民課	まちづくり センター 計	大野中	麻 溝	新 磯	相模台	相武台	東 林
対前年度 比(%)	届出・処理	4.4	7.6	1.8	5.6	0.4	15.9	4.4	3.3	△10.5
	証 明	△3.0	△7.2	2.0	2.1	2.7	0.6	8.7	0.2	△4.2
	合 計	0.1	△1.7	1.9	3.8	1.8	6.9	6.6	1.6	△7.2

※上鶴間連絡所、大野台連絡所、大沼連絡所、相模大野駅連絡所は区民課に含む。

※平成27年度「届出・処理」件数は、番号法の施行による通知カード及びマイナンバーカードの処理を含む。

(3) パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

パスポートの申請、交付件数（相模大野パスポートセンター）（平成28年3月31日現在 単位：件）

年度	申請	交付
H25	11,069	11,285
H26	9,198	9,211
H27	9,951	9,871

4 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（大野南地区は地域振興課内）には、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(2) 施設の概要

地区名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野中	南区古淵3-21-1	S63.4.12	1,105.15	1,341.97
麻 溝	南区当麻1324-2	S54.6.11	2,006.84	1,028.20
新 磯	南区磯部916-3	H21.3.13	2,456.18	1,025.08
相模台	南区相模台1-13-5	S63.4.11	1,409.20	1,568.41
相武台	南区新磯野3-29-13	S59.3.31	1,495.00	1,362.56
東 林	南区相南1-10-10	S59.3.30	3,322.39	1,989.14

【区政策課…1(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)】

【地域振興課…2(1)(2)(3)(4)(5)(6)(8)】

【区民課…1(6(相模大野駅連絡所のみ))、3】

【各まちづくりセンター…2(7)、4(1)(2)】